

科名 呼吸器内科

対象疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

プロトコール名 テセントリク

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	21
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓		
2	点滴注	側管	テセントリク	1200mg/body	医師の指示通り	↓		
			生食	250mL	専用ルートJY-PF340P52使用 投与前後生食フラッシュ			

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル1(10%未満)

<テセントリク>

投与速度:初回60分,忍容性良好であれば2回目以降30分まで短縮可

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。

特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害

infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症

インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用し、投与前後に生食でフラッシュする。